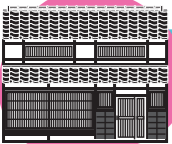


# いじゃまいかけつが 春

## 4月7日(日)に開催しました!

今回のイベントも天気にも恵まれて、たくさんの方にお越しいただきました。  
みなさん楽しんでいただけましたか?  
今回は、「いじゃまいかけつが・春」のイベントの様子を報告したいと思います。



### 旧津倉邸・庭園・倉の公開 & お茶会

旧津倉邸では、建物・庭園・倉の公開とお茶会を開催しました。

法多山の団子も大好評でした!



皆さん感心されてました



●旧津倉邸公開  
市指定文化財の「福田半香平井頭齋襖絵」や二曲屏風「狩野清信画「虎豹図」」などの展示をしながら、津倉家の歴史等の説明を観光ボランティアとスタッフでご案内しました。  
ヤマヤの飯田さんが、長谷川貞雄の歌を書いてくれました。また、鈴木智子さんも掛塚の歌を詠んでくれ、額装して展示させていただきました。



色んな質問を受けました

●お蔵の公開  
公開されたお蔵は明治の銅版画にも描かれているもので、外壁は伊豆石ですが、内側は漆喰で塗られています。内部はタンスや押し入れが作り付けになっていますが、かなり傷んでいます。  
当日は、磐田市歴史文書館で展示した掛塚のジオラマや掛塚湊に関する資料、それに竜洋郷土資料館にある船筆筒や船名額等を見ていただきました。

ちびっ子もお手伝いしてくれました



### ●お茶会の開催

当日は風も無く穏やかな日で、予定どおり旧津倉邸の庭園でお抹茶をお出しする事が出来ました。  
お茶とお菓子は、小中高の五人の学生さんが運んでくれました。

お客様から「上手に運べますね」「お茶美味しいですね」と、お声を掛けて頂きとても嬉しく思いました。  
多くのお客様に来て頂き、好評のうち無事に終わる事ができホッとしました。小学生や中学生の子もたちのお手伝いもあって、大変好評でした。

# みんなと倶楽部

My hometown Kaketsuka

## 第13号

<p>P1 津倉邸・庭園・倉の公開 お茶会の開催</p>	<p>P3 西光寺さん境内でのイベント 第二回掛塚寄席</p>
<p>P2 旧掛塚郵便局公開・ミニ講演 掛塚街歩き</p>	<p>P4 ちよつといけ? 関元靖昌さん(東町)</p>

# ちよつといけ?

温故知新! 掛塚を知る「にーさ・ねーさ」の方々に、掛塚生まれの主婦二人組(のりこ&さゆり)がインタビュー。  
今回は、東町の関元靖昌さんにお話を聞いてきました。

## 関元靖昌さん 78歳(東町)



戦時中の昭和十九年、東京板橋からお母様の在所がある掛塚へ疎開して来られた靖昌さん。磐田駅から掛塚まではリヤカーを借りて歩いて来られたそうです。  
疎開からしばらくして、正木屋さんの筋向いでお菓子やパンを売りに始めました。そこは窓が上下に開く洋館で、以前は「掛塚クラブ」というカフェでした。北隣にはご親戚が営んでいた木村屋旅館があり、帝国館に出演する俳優や歌手などもよく泊っていたそうです。

お菓子屋からはじまった店でしたが昭和二十一年にお父様が復員されてからはラーメン店、パチンコ店、寿司屋(美幸寿司)、帝国館の中茶屋など数々の商いをされ、靖昌さんは小学生の頃からいろいろなお手伝いをされたそうです。

「そのころの掛塚は商店が並び、たくさんの人で賑わい、そして毎日のように喧嘩も起こっていたそうです。本町にあった警察署の牢屋には酔っぱらって一晩お世話になる人たちがいたとか・・・(当時の新聞に「遠州の暗黒街」と書かれたことも・・・)」

今回はお聞きした盛りだくさんのお話の中から小学生の頃のお手伝いの様子や商店街の様子を掲載させていただきますのでお楽しみに!

―苗字と屋号が違いますか?―

「木村屋」は屋号だもんで。昔はこの家にもあっただよ。

―パチンコ屋の名前は?―

「ジャイアンツ」と「サンちゃん」。親父がジャイアンツファンで。学校から帰るとパチンコ玉をネルの袋に入れて磨くのが俺の役目だっただよ。

―ラーメン屋なのに定食も?―

ラーメン始めたころは一杯25円だっただよ。昭和二十二年くらいかな。

竜洋にテストコースができてレーサーが毎日来てくれてさ。ラーメンばっかじゃ飽きちゃうで飯物もやってくれて言われて。それから品数を増やしていっただよ。

出前はラップなんか無いもんでそのまま岡持ちに入れて自転車運んだだよ。農協の注文で三十人分を配達したときは途中で漕ぐのがえらくなかって歩いて運んだよ。(笑)



## ―お菓子屋の商品は?―

●四つ折りせんべい「白羽の長谷川せんべい」・・・うどん粉を丸く薄く延ばした生地を生焼けの時に四つ折りにしてまた焼いてあつてさ、それがパリパリしておいしかった。

●パン(浜松市ミツパン)・・・当時ヤタローパンよりおいしいと評判だっただよ。仕入れは自転車(耐重車)で一度に二〇箱も積んできた。

●アイスカクテル2円(本町の斎藤さん)・・・木の棒に味のついた氷がついてる。アイスマック5円(〃)・・・木の棒にミルクの味の氷がついていて先の部分には小豆が入っている。

当時はお鴨江さんまで歩いてったもんで、その道中アイスカクテルをなめながら行っただよ。近所のおじさんが「嘔むとなくなるで舐めてよ!」ってね。(笑)

## ―パンは何に入れてくれたの?―

袋なんか無いもんで新聞に包むだよ。

たくさん買ってお客さんは、家に帰ると乾燥しんように、うどん粉にパンを埋めとして、食べる時に粉を落とすとして食べただよ。

## ―他に金額を覚えてるものはありますか?―

高塚美容院の前の「そうまっさま」の焼き芋が3円くらいだったと思う。薄く切って焼いてあるのがいくつか入っていたよ。

浅山、かじや、桃屋、福本屋とかね、お好み焼きをやってる所が多かったね。

そろばん塾の月謝(当時30円くらい)が全部お好み焼きに化けっちゃったことがあった。お好み焼きは2円〜5円くらいだったもんで食べ出があったよ。(笑) それ食べたもんで太っちゃっただよ。

靖昌さんは現在も料理をされるそうで、老人会の集まりには煮物などを一品差し入れるそうです。お話を聞いているうちに、子供の頃に食べた木村屋のラーメンやハンバーグを思い出しました。あの味をもう一度食べたい! 当時の掛塚を思い描きながらの楽しい取材でした。

「取材・記事のりこ&さゆり」



### お問い合わせ



### 西光寺さん境内での出店・ミニライブ開催



美味しいお弁当や焼き鳥・焼き芋・芋けんぴのお店も出店!

横町の皆さんの手作り小物も大人気!

今回も晴天に恵まれ、西光寺エリアは午前中からたくさんのお客様で賑わいました。昨年改修工事が終わりにきれいに整備された駐車場にはハンドメイド品横町サロン手芸部、お弁当(きっちんまひる)、焼き鳥(フォレストファーム恵里)、芋農家と作る芋菓子(芋研)、飲み物(つるや酒店)の皆さんに出店協力いただき午前中に売り切れが続出するほどの大盛況でした。



遥奈さんの歌声に癒されました

思わず口ずさんでしまう懐かしいフォークソング♪

会場の中央付近では初の「西光寺ライブ」を開催。出演は磐田とフォークソングを愛するおじさんバンド「みなみず」と、人に寄り添えるうたを作り歌う吹上出身のシンガーソングライター「遥奈」。ライブの進行は経験豊富な「みなみず」にお任せしました。楽しいトークを交えながら懐かしい曲から超懐かしい曲までを歌ってください、観客も楽しそうに口ずさんでいました。最後の曲の前には何やら観客と練習を?最後の曲は南こうせつの「元気でね」。曲がサビになると観客も一緒に歌と手振り盛り上がり、会場中が「笑顔」でいっぱいになりました。次に登場した「遥奈」さんは、春らしい着物姿でピアノを弾きながら歌ってください、会場は綺麗な歌声に包まれました。アンコール曲は私が大好きな「勇気のうた」、そうありたいと思える優しい曲に会場は癒されました。



### 第二回掛塚寄席

「いじやまいかけつか春」、各会場にお越しくださった皆さん、ありがとうございます。午後からは「第2回掛塚寄席」。今回は真打の三遊亭圓王さんと、同じく真打の三笑亭可風さんにご登壇いただきました。今回も沢山のお客様に足を運んでいただき、嬉しいことに小学生のお客様にも来場いただきました。嬉しい反面子供達にも楽しんでもらえるのか心配でしたが、お話が始まるとそんな心配は吹っ飛びました。さすがプロの噺家さん。大人も子供もすっかり話に引き込み、会場に笑い声が響きました。抽選会では圓王さん、可風さんにもご協力いただき、最後まで楽しく「第2回掛塚寄席」を開催する事ができました。



お楽しみ抽選会!



三遊亭圓王さん



三笑亭可風さん



### 旧掛塚郵便局「伊豆石の蔵」パネル展示 & ミニ講演会「伊豆石の蔵と掛塚」



みなさん興味津々でした

パネル展示も好評でした

静岡県建築士会西部ブロックのみなさんの協力のもと、「伊豆石の蔵」の写真資料展示とミニ講演会を開催しました。午前と午後で開催したミニ講演会は、どちらも沢山の方に参加頂きました。レトロな建物の雰囲気にも包まれながら、みなさん真剣に講演を聞いてくれました。ありがとうございました。掛塚の歴史に興味・関心のある方が沢山いらっしゃると、改めて思いました。



### 笑顔いっぱいのウォーキング! 掛塚まちあそび



貴船神社は掛塚湊の守り神



「いじやまいかけつか春」のイベントとして開催された「掛塚まちあそび」。参加者は町外の人だけでなく、地元で暮らす人や竜洋西小学校の新人教員たちも。「磐田ふれあいガイドの会」の応援もいただき、曲がった道や小路を歩くこと約1時間半のコースでした。スタートは貴船神社。貴船神社の祭神・高麗神(たかおかみのかみ)は水を司る神。天竜川を流れ下った木材を江戸へと運ぶ廻船の海上安全を祈る神社です。そんな貴船神社の境内には、掛塚の栄華を自慢するためではなく、かつてここに掛塚湊があったことを後世に伝えるために「掛塚港



ノスタルジーを感じさせる建物

途中、天竜川旧堤防や防火林として植えられたイヌマキの生垣、林家の貯木場であった「林の池」跡、町内に引き込まれていた水路跡などを紹介し、「遠州の小江戸」掛塚湊(みなと)の歴史に焦点を当てながら案内させていただきました。廻船之碑」が建てられています。貴船神社をスタートし、参加者たちを案内して歩いたのは、「掛塚寄席」の会場になった西光寺、静岡銀行の基礎を作った平野又十郎生家である林家、ノスタルジーを感じさせる国登録登録文化財の「つるや酒店」や旧掛塚郵便局舎など。

### INFORMATION お知らせ



あれこれ考え、悩むよりはやってみよう。そんな「やらまいか精神」により、多くの世界的なメーカーが生まれている遠州。当会メンバーの長谷川智さんが、『朝日新聞』静岡版連載を単行本化しました。著者の講演会録も収録。

「遠州考-やらまいかを探る」 1,620円(税込) amazon、谷島屋書店にて好評販売中!

「掛塚のうた」作詞/作曲 埋田千聡さん うめた ちあき 埋田千聡さんが「掛塚のうた」を作ってくれました。埋田さんは、地元の風景や地域の活動風景を「うた」と「映像」に収録し、YouTubeで配信しています。ふるさとと風景と人々の暮らしを次世代へと歌い継ぎながら、足元のふるさとを見つめ、大切にすきつけにできればと活動されています。

【ホームページ】 <https://www.irohahpop.com/>